

Tecan Plate Reader ユーザーフォーラム 2026.

2026年7月31日

7/31
無料
事前登録制

日頃より弊社プレートリーダーをご愛用いただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年好評を博しましたTecan Plate Reader ユーザーフォーラムを、本年も開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。ユーザーの皆さま同士で知識やノウハウを共有していただいたり、今後のプレートリーダーに期待することなどを話し合っていたく場となれば幸いです。

測定方法の基礎のセッションおよびプレートリーダーの内部構造の見学は、吸光・発光・蛍光測定の実理を改めて整理し、装置の特性を理解することで、「なぜこのデータになるのか」「どうすれば再現性や感度をさらに高められるのか」といった日々の実験で直面する課題への解像度を高めていただくことを目指します。

また、当日は、メソッド構築やアッセイの測定方法などについて、弊社担当にご相談いただくことも可能ですので、日々の実験やデータ解析にすぐに活かせるヒントをお持ち帰りいただけます。ぜひこの機会にご参加ください。

Tecan Plate Reader ユーザーフォーラム

2026年7月31日（金）13:00～18:50

- ✓ 会場： テカンジャパン川崎オフィス（神奈川県川崎市）
- ✓ 対象者： Tecan社製プレートリーダーをご使用の方、または
ご興味のある方
- ✓ 参加費： 無料（事前登録制）
- ✓ 定員： 30名
- ✓ 申込み締切： 2026年7月27日（月）

プログラム 概要（予定）

- ✓ 講演
- ✓ 測定方法の基礎講座
- ✓ プレートリーダーの内部構造見学
- ✓ 自動分注機および新製品紹介
- ✓ 交流会

■お申込み方法

以下のお申込みフォームより、お1人ずつご登録ください。

お申込みフォーム：<https://x.gd/KTOsG>

【お申込み時の注意点】

- ・ 申込み締切日前であっても定員になり次第、締切とさせていただきます。
- ・ 受付完了メールは、お申込み後1週間以内にお送りいたします。万一メールが届かない場合には、お手数ですが事務局（infojapan@tecan.com）までご連絡ください。
- ・ ご記入いただく個人情報につきましては、以下の弊社プライバシーポリシーに基づいて厳重に管理いたします。
<https://www.tecan.com/terms-of-use-privacy-and-cookies-policy>
- ・ 参加者多数の場合、各ご所属からの参加人数をご調整いただく可能性があります。また、同業他社のご参加はご遠慮いただいております。予めご了承ください。



※掲載されている内容は2026年7月16日現在のものです。内容は予告なく変更する場合があります。

■プログラム

講演1 オミクス解析から紐解く脂肪酸代謝の病態生理学的役割

国立研究開発法人理化学研究所 生命医科学研究センター
メタボローム研究チーム 副チームリーダー 磯部 洋輔先生

講演2 睡眠促進キナーゼSIK3の制御機構と機能調節化合物の開発

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構（WPI-IIIS） 柳沢／船戸研究室
グローバル教育院 ヒューマニクス学位プログラム 西田 慧様

講演3 Global Application Trends in Cell-Based Assays and Lab Automation

Cornelia Stehrer, Associate Product Manager Detection, Tecan Austria GmbH

測定方法の基礎

吸光・発光・蛍光測定の実験原理を解説します。

Spark®の内部構造見学

普段はなかなか見られない、Sparkの内部構造をご覧ください。見学会です。昨年大好評だったため、見学時間を延長しました。

自動分注機および新製品紹介

Tecanのフラッグシップモデル Fluent®を見学いただきます。また、その他の新製品も紹介いたします。

交流会

フィンガーフードとお飲み物をご用意いたします。

■講演要旨

講演1 オミクス解析から紐解く脂肪酸代謝の病態生理学的役割

国立研究開発法人理化学研究所 生命医科学研究センター
メタボローム研究チーム 副チームリーダー 磯部 洋輔先生

脂肪酸は炎症刺激等により膜脂質から切り出された後、酵素的に酸化を受け多様な生理活性脂質へ代謝される。我々は、質量分析技術を用いたリポミクス、ケミカルプロテオミクスの手法により脂肪酸の代謝と作用点の包括的な理解を目指しており、本講演ではそれらのアプローチについて最近の知見を交えながら解説する。



講演2 睡眠促進キナーゼSIK3の制御機構と機能調節化合物の開発

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構（WPI-IIIS） 柳沢／船戸研究室
グローバル教育院 ヒューマニクス学位プログラム 西田 慧様

睡眠は動物に普遍的に認められる生命現象であり、その破綻は心身の健康や社会活動に大きな影響を及ぼす。しかし、睡眠・覚醒行動を制御する分子基盤には未解明な点が多く、睡眠障害に対する新たな介入法の開発には、睡眠制御機構の分子的理解が不可欠である。

当研究室では、フォワード・ジェネティクス研究により、塩誘導キナーゼ3（SIK3）を新規睡眠関連分子として同定した。SIK3の活性化はノンレム睡眠の量および深さを増加させることから、睡眠制御機構の理解のみならず、睡眠を標的とした創薬・機能性物質開発の観点からも重要な分子であると考えられる。

本講演では、SIK3発見に至る研究の経緯とその制御機構について概説するとともに、蛍光インジケターを用いたSIK3機能調節物質の探索・開発に向けた取り組みを紹介する。



>> お申し込み方法は、表面をご覧ください。

テカンジャパン株式会社

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580-16
川崎テックセンター

TEL：044-556-7311／FAX：044-556-7312

大阪営業所 TEL：06-6305-8511／FAX：06-6305-3167

infojapan@tecan.com

<https://www.tecan.co.jp>

※掲載されている内容は2026年7月16日現在のものです。内容は予告なく変更する場合があります。

2607-05 July 2026

